

お手玉教室

さいたま市立博物館
おうちミュージアム

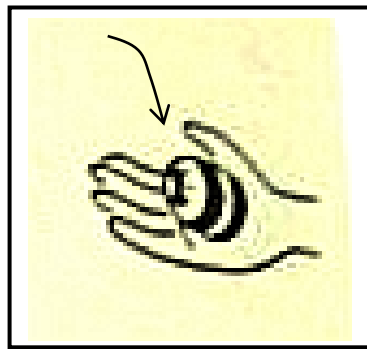
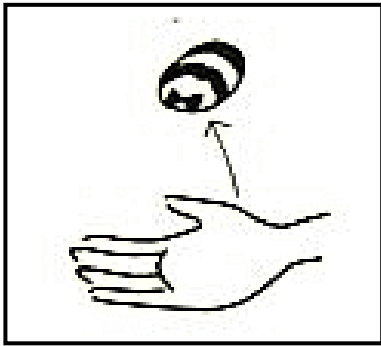
おうちで
たのしく
まなべる

おうち
ミュージアム

1

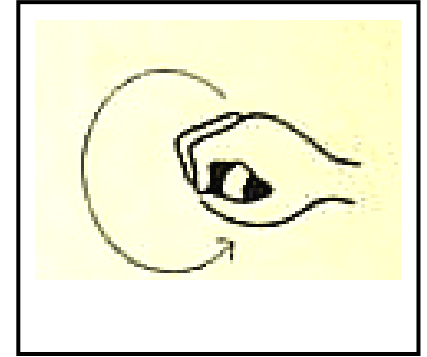
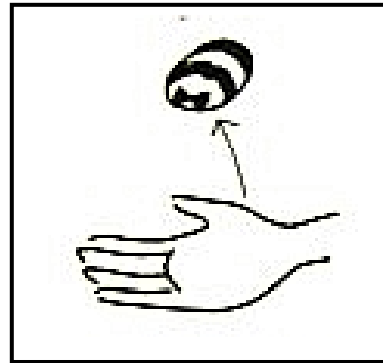
練習 1

お手玉を1つなげあげて、おちてくるお手玉を、手のひらを上にむけてうけとるむ。



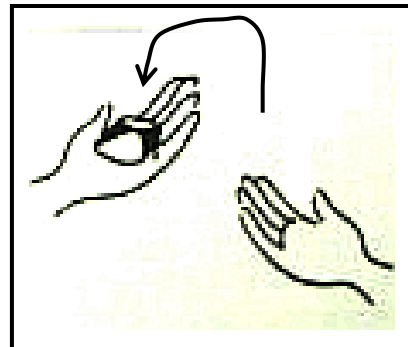
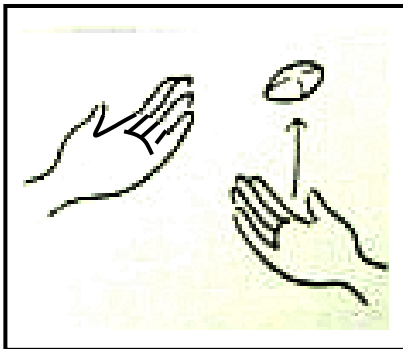
練習 2

お手玉を1つなげあげて、おちてくるお手玉を手のひらを下にむけて、うえからてをかぶせるようにしてつかむ。



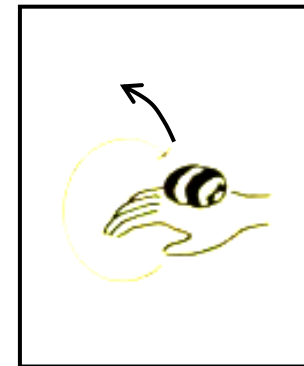
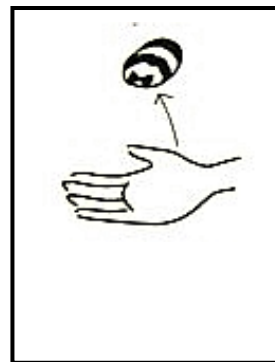
練習 3

お手玉を1つ、みぎ手でなげてひだり手でとる。ひだり手でなげて、みぎ手でとる。



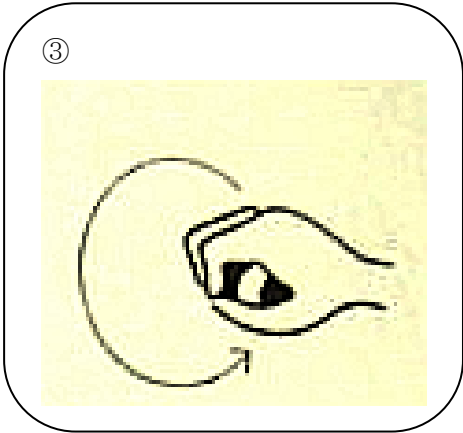
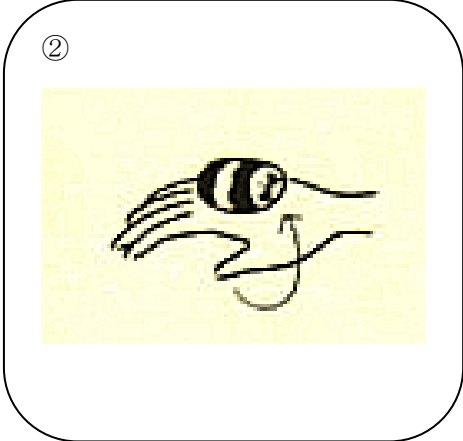
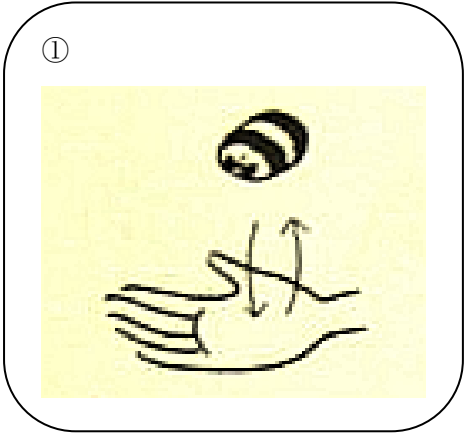
練習 4

お手玉1つを投げ上げて、おちてくるお手玉を、手のこうではじいてからうけとめる。



トントントンとかけ、1ちょう丁かけた

〔 やさしい 手のせづかみ 〕



『トントントンとかけ』

手のひらで上下させる

『いっちょう』

手のこう・手のひらづかみをくりかえす

『かけ』

『た』

さいごに手のひらでとる

『つづけて、なんかいできるかな』

トントントンとかけ、1丁かけ、2丁かけ、3丁かけ、4丁かけ、5丁かけ、6丁かけ、7丁かけ、9丁かけ、10丁かけた。



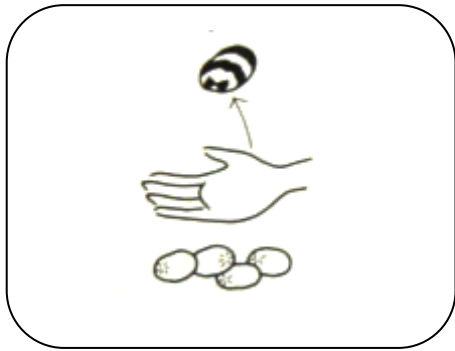
おひとつおーいて おーさーらい

おうちで
たのしく
まなべる

おうち
ミュージアム

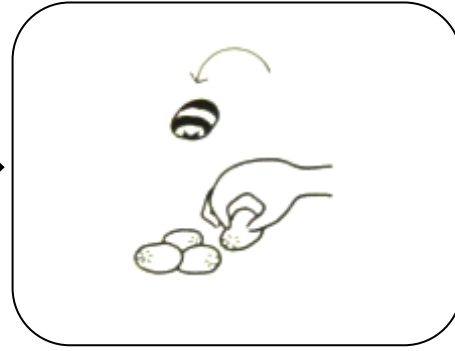
3

『おひとつおーいて』



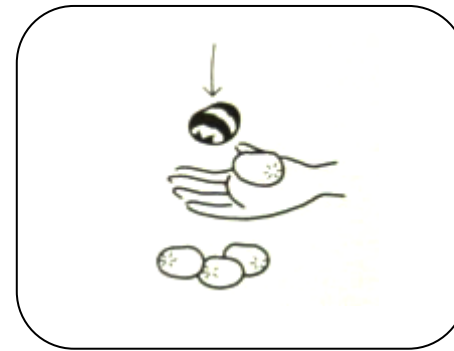
『おひ』

おや玉を上上げる



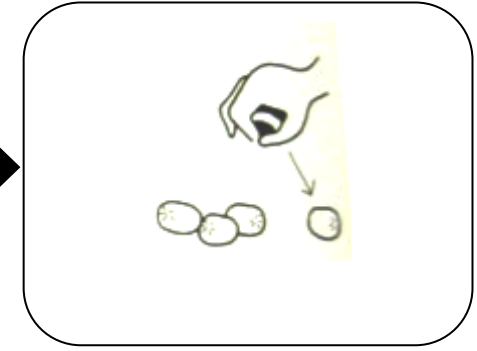
『とー』

おや玉があがっているあいだに、子玉を1つつかむ



『つ』

子玉を1つつかんだまま、おちてくるおや玉をうけとる



『おーいて』

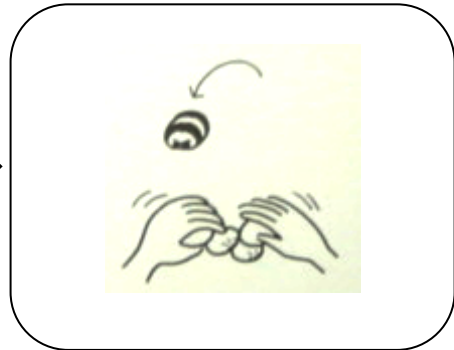
りょうほうつかんだら、こ玉だけ下にすてる。

『おーさーらい』



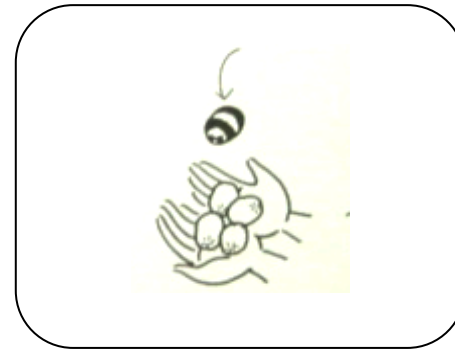
『おー』

おや玉を上上げる



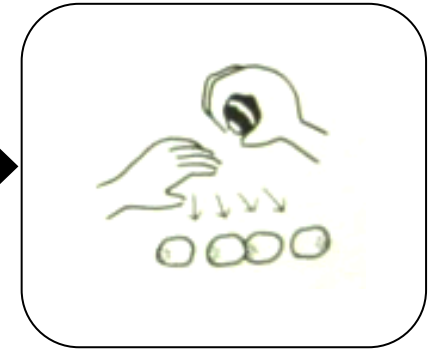
『さ』

おや玉があがっているあいだに、子玉をぜんぶつかむ



『ー』

子玉をぜんぶつかんだまま、おちてくるおや玉を両手でうけとる

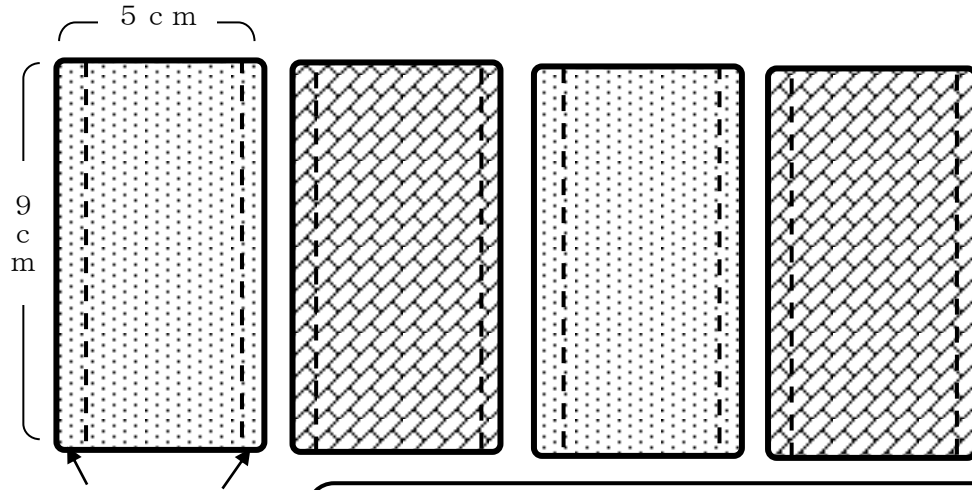


『らい』

おや玉を手にもって、こ玉だけ全部下にすてる。

お手玉のつくり方

ともえがた
巴型のお手玉

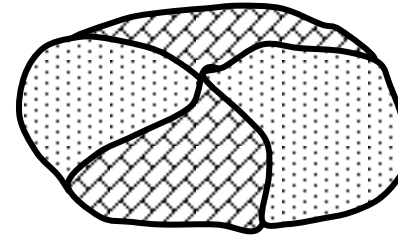
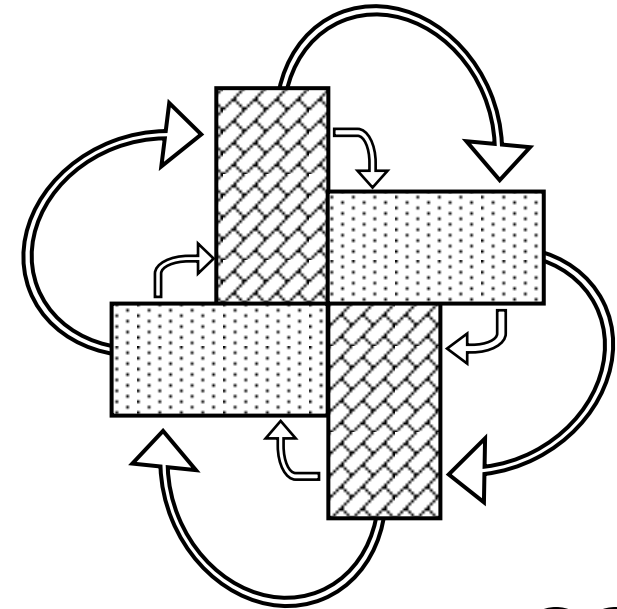


ぬいしろ
5mm

※ 大きいものは、たて14cm、よこ7cmくらいの布でつくってもいいです。子どもの手の大きさによって大きさをかえてみてください。

- ※ あずきの量 …… 袋に入る量の半分より少し多く入れます。たくさん入れすぎるとやりにくくなります。
- ※ 親玉 …… 子玉より全体に5mmほど大きくする。布も子玉とちがう色（模様）にするとまちがえなくていいです。
- ※ 布 …… 木綿が、すべりにくいのでいいです。
- ※ 数 …… 5こから7こくらいは必要です。

はぎれを2種類用意し、風車型において、下の図のように辺と辺を縫い合わせます。最後の1ヶ所だけ縫わずにあけておいて、豆を入れてからとじる。



たくさん作
ってあそんで
みましょう。